

参加無料  
＜定員50名先着順＞

## 第2回北大山岳館講演会

# 山岳気象と遭難

## 検証から実践へ

2010年11月20日(土) 13:30～16:30

山岳遭難の多くは気象が大きな要素になっている。

登山に限らず、正確な気象に関する知識と対処方法は  
野外活動の基本であることは言うまでもない。

この講演会では、  
山岳気象の基礎から最近の知見までを紹介するとともに、  
様々な遭難事例から事故の原因を検証し、実践への提案を行う。

### ＜講演＞

#### 北海道の山岳気象と遭難

－平地と山岳の気象の違いと最新気象情報の活用－

中村一樹（北海道大学 大学院地球環境科学研究院 グローバル COE プログラム 環境教育研究交流推進室  
GCOE 上級コーディネーター，気象予報士，日本気象学会会員，日本雪氷学会会員）

#### 富士山における大量遭難の実態

－特異な雪氷現象と遭難の社会的背景－

安間 荘（法地学研究所代表，北大山の会会員，日本山岳会会員）

### ＜特別講演＞

#### 北海道の登山に貢献した日本山岳会の先輩達

高澤光雄（登山史研究家，札幌山の会会員，日本山岳会会員）

会場：北海道大学山岳館

【住所】札幌市北区北18条西13丁目〔北大構内北西隅「北大恵迪寮」東側〕

【TEL】山岳館 011-716-2111（内線 5138：水曜のみ） / 携帯 090-6870-5120（中村）

【e-mail】sangakukan@aach.ees.hokudai.ac.jp

【URL】<http://aach.ees.hokudai.ac.jp/sangakukan/>

主催：北海道大学山岳館

共催：日本雪氷学会北海道支部 / NPO 法人雪氷ネットワーク / 北海道大学 IFES-GCOE 環境教育研究交流推進室

後援：北海道大学総合博物館